

医学系研究実施のお知らせ

医学系研究「口腔保健学講座が提供している学外研修の有用性に関する検討」に関する研究実施のお知らせについて

福岡歯科大学では最適な医学教育を学生さんに提供するために、学修効果を研究し実習内容の改善などを目指す医学教育研究を行っています。そのような医学教育研究の一つとして、この研究も行われております。

このお知らせ文は、この研究の実施について皆様に知っていただき、研究内容を正しく理解していただくと同時に、対象者となられる方が研究不参加を望まれる場合にはその意思表示をしていただくためのものです。

なお、この研究は福岡学園倫理審査委員会の承認と、研究機関の長（福岡学園理事長水田祥代）からの許可を受けています。この研究が許可されている期間は、2025年3月31日までです。

1. 研究の対象となる方の条件

2020年4月から2022年3月までに、福岡歯科大学5年臨床実習で予防歯科臨床を実践している地域歯科診療所において見学実習を行った学生と予防歯科臨床に関する動画を視聴した際に記載された学生が対象です。

目標症例数は150例です。

この研究において、ご自身の性別やコメント等が利用されることを望まれない場合は、お手数ではありますが、下記相談窓口の担当者連絡先まで、ご一報ください。

2. 研究の目的や意義について

口腔医学を学ぶ上で、座学だけにとどまらず、様々な場所で経験を積むことは貴重であるため、予防歯科臨床を実践している地域歯科診療所において見学実習を行った課題レポートとそうでない課題レポートを分析することによって、学外研修の有用性を明らかにすることを目的とします。

3. 研究の方法について

5年生の臨床実習Ⅱで予防歯科臨床を実践している地域歯科診療所において見学実習を行った際に記載された課題レポートと予防歯科臨床に関する動画を視聴した際に記載された課題レポートを比較分析し、学外研修の教育としての有用性を明らかにしま

す。分析は、KH Coder を用いて、テキストマイニングという方法で文章データを視覚化します。高い確率で抽出された語と他の語との間の関連を調べるために共起ネットワーク分析を上記の 2 種類の課題レポートそれぞれで実施し比較します。課題レポートについては、特定の個人情報を第三者が識別できないようにするために、手書きから文字起こしする際に、実習班・学籍番号・氏名の項目は転記せず、研究用 ID を割り振ります。その際、学籍番号・氏名と研究用 ID を照合させるための「対応表」を作成します。

[取得する情報]

性別、課題レポートの「気づいたこと」、「よかったと感じたこと」、「難しいと感じたこと」、「学んだこと」、「今後必要だとわかったこと」の項目に記載の文章

4. 試料や情報の管理について

この研究において研究対象者から得られた情報は、研究終了後、福岡歯科大学口腔保健学講座口腔健康科学分野において同分野教授の谷口 奈央の責任の下、10年間保存した後、廃棄します。

5. 研究に関する情報や個人情報の開示について

この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の研究計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。資料の閲覧を希望される方は、ご連絡ください。

6. 研究の実施体制について

研究実施場所 (分野名等)	学校法人 福岡学園 福岡歯科大学 口腔保健学講座 口腔健康科学分野
研究責任者	福岡歯科大学 口腔保健学講座口腔健康科学分野 教授 谷口 奈央

7. 相談窓口について

この研究に関してご質問や相談等ある場合は、下記担当者までご連絡ください。

事務局 (相談窓口)	福岡歯科大学 口腔保健学講座口腔健康科学分野 助教 矢田部 尚子 連絡先： [TEL] 092-801-0411 (内線 1663) [FAX] 092-801-0611 メールアドレス： yatabe@college.fdcnet.ac.jp
---------------	--

(作成日：2022年1月6日 最終修正日：4月7日)